

履修コード/科目名称	550981 / スポーツ・ウエルネス実習Ⅱ(ユニバーサルスポーツ) 550982 / スポーツ・ウエルネス実習Ⅲ(ユニバーサルスポーツ) 550983 / スポーツ・ウエルネス実習Ⅳ(ユニバーサルスポーツ) 550984 / スポーツ・ウエルネス実習Ⅰ(ユニバーサルスポーツ)		
開講年度・期	2026年	開講曜日・時限	木曜日 4時限
担当教員氏名(カナ)	岩本 哲也(イワモト テツヤ)		
授業概要	<p>ユニバーサルスポーツは、年齢や性別、身体能力、スポーツ経験の有無に関わらず、誰もが一緒に楽しめるプログラムです。本授業では、互いの違いを受け入れつつ、スポーツを通じて協力することや支え合うことの大切さを学び、新しい仲間とのつながりを深めることを目指します。</p> <p>履修者は、それぞれのペースで楽しみながら、共通の目標に向かってチームで取り組む経験を通して、性別や障がいの有無に関係なく成長する機会を得られます。また、本授業は単なる運動の場にとどまらず、共感力やコミュニケーション能力を育み、健康的なライフスタイルの実践にもつながる貴重な学びの場です。</p>		
到達目標(わらい)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 他者と協力する姿勢を身につける チームスポーツや共同作業を通して、仲間と協力しながら取り組む力を養い、協働の大切さを実体験から理解します。 2. 新しいスポーツへの挑戦を通じて運動への関心を高める 普段関わる機会の少ないスポーツに挑戦し、新たな楽しさや魅力を発見することで、運動への意欲を高めます。 3. 共感力やコミュニケーション能力を育む 多様な背景を持つ仲間との交流を通して、相手の立場を理解する姿勢を学び、円滑にコミュニケーションを取る方法を身につけます。 4. 多様性を尊重する態度を身につける 性別、年齢、身体能力の異なる人々と共に活動する経験を通して、多様性を受け入れ、お互いを尊重し合う姿勢を育てます。 		
授業スケジュール	第1回	オリエンテーション(種目選択・種目別ガイダンス)	
	第2回	フライングディスク:基本投法、技術練習	
	第3回	フライングディスク:技術練習、アキュラシー、MTA、ディスタンスなど	
	第4回	フライングディスク:ガッツ、ディスクドッジ、アルティメット(ゲーム)	
	第5回	ポッチャ:基本・応用投法、ゲーム	
	第6回	ポッチャ:個人戦/団体戦(ゲーム)	
	第7回	ポッチャ:ゲーム	
	第8回	ピックルボール:基本技術、ディンクショット、ボレー、ディンクゲーム	
	第9回	ピックルボール:基本技術、サーブ、リターン、サーブ&リターン、ゲーム	
	第10回	ピックルボール:ゲーム	
	第11回	HADO:基礎操作・ゲーム	
	第12回	HADO:戦術・ゲーム	
	第13回	HADO:ゲーム	
	第14回	受講学生と相談の上、種目を決定	
	第15回	受講学生と相談の上、種目を決定	
準備学習	各自で体調を整え、万全な状態で授業に参加してください。体調管理を怠ると、安全面や集中力に影響が出る可能性がありますので、事前に十分な睡眠と適切な食事を心がけましょう。		
履修上の留意点等	<p>○第1回目の授業について 第1回目の授業はオリエンテーションと種目選択を実施します。授業概要について説明し、選択種目を決定します。必ず出席してください。なお、初回授業を欠席してしまった場合は、WebClassでの連絡が第2回の授業開始前までに玉川キャンパス体育教員室(第2体育館2階)を訪問のうえ、その旨を相談してください。</p> <p>○服装について スポーツに適したウェアとシューズを着用してください。</p> <p>○お知らせ 1. 受講者名簿作成について 授業運営を円滑に進めるため、受講者名簿の作成にご協力をお願いします。初回授業時に簡単な情報提供や確認をお願いする場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。 2. スケジュール変更について 気候や受講者の状況により、スケジュールの順番や内容が変更される場合があります。その際は、以下の種目にて調整を行います。 インディアカ、スポーツ鬼ごっこ、ベースボール5、ティーボール、ソフトボール、ネオホッケー、ウォーキングフットボール、フットサル、サッカー、ユニホック、ラウンドネットなど</p>		
遠隔授業(オンライン授業)の実施回数	対面での授業開講・受講が難しいと判断された場合には、WebClassを活用してオンライン授業を行います。		
成績評価の方法	80%	平常点	
	20%	総合評価(積極性・協調性・授業態度など)	
教科書/テキスト/参考書			

学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	新規担当科目のため、学生との対話などを通じて、より効果的なアプローチを模索していきます。
関連リンク	
実務経験がある教員による授業科目	
アクティブラーニング型の授業科目	<p>本授業では、学生が主体的に取り組む姿勢を重視し、アクティブラーニングの手法を取り入れています。グループで協力しながら競技内容を理解し、実技後には振り返りや意見交換を行うことで、学びを深めていきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グループワーク 協力してルールを理解や簡単な戦術を考え、実技に活かします。 2. 振り返り活動 実技後に自信の取り組みを見直し、次回に向けた改善点を確認します。 3. ディスカッション・フィードバック グループ内で意見交換を共有し、理解を広げます。 4. 課題解決的な学習 競技中の課題について話し合い、実践の中で解決を試みます。
オープンな教育リソースの活用	